

取扱説明書

モノタロウ

ストップウォッチ

注文コード:20758955

このたびは、ストップウォッチをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。

注意 この表示は、注意事項を無視して誤った使い方をした場合に、「ケガや傷害を負うこと、製品の破損やそれに伴う財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。また、本製品の分解・改造・修理は、決して行わないでください。

警告

● ショートさせたり、分解、加熱はしないでください。また、火中に投げないでください。発熱、液漏れ破裂の原因になります。● アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。● 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。● 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

注意

● 下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因となります。
※ 電池の極性(+-)を正しく入れてください。 ※ 使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。 ※ 長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。
※ 電池を水などで濡らさないでください。
● 高温、多湿や磁気が多い場所に置かないでください。 ● 加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。 ● 落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。 ● 本製品は防水、防滴構造ではありませんので、本体に水がかかった場合はすみやかに乾いた布等で拭き取ってください。

機能

時計機能:①時刻表示 ②日付表示 ③アラーム ④時報
ストップウォッチ機能:①1/100秒ストップウォッチ ②スプリット計測機能

主なボタン操作

Aボタン (「MODE」ボタン)

「時計機能」→「ストップウォッチ機能」→「アラーム時刻合わせ」→「時計合わせ」のAボタン順で機能を切り替えることができます。

(※ストップウォッチを使用したときは、Aボタンを1回押すと「時計機能」に戻ります。)

Bボタン (「RESET」ボタン)

時計機能のとき:アラーム時刻の表示
ストップウォッチ機能のとき:リセット、スプリット計測

Cボタン (「START/STOP」ボタン)

時計機能のとき:日付表示
ストップウォッチ機能のとき:スタート、ストップ

時刻・日付の合わせ方

- 時計機能の状態からAボタンを3回押すと、「秒」表示が点滅し時計合わせの表示になります。
- Cボタンを押すと「秒」表示が「00」になります。
- 次にBボタンを押すと「分」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
- 次にBボタンを押すと「時」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
※ 画面右側に「A」が表示されているときは午前、「P」が表示されているときは午後を表します。24時間表示の場合は「H」が表示されます。
- 次にBボタンを押すと「日」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
- 次にBボタンを押すと「月」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
- 次にBボタンを押すと「曜日」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
- Aボタンを押して、時刻、日付、曜日の設定は終了です。

日付表示

時計機能の状態ではCボタンを押すと、ボタンを押している間、日付が表示されます。



アラーム機能 / アラーム時刻の合わせ方

- 時計機能の状態からAボタンを2回押すと、アラーム時刻合わせの表示になります。
- はじめに「時」表示が点滅しますので、Cボタンを押して合わせてください。
- 次にBボタンを押すと「分」表示が点滅しますので、Cボタンを押して「分」を合わせてください。
- 最後にAボタンを押して、アラームの設定は終了です。
- セット時間になりますとアラームが約1分間鳴ります。アラームを止めるときはBボタンを押します。Cボタンでアラームを止めると、スヌーズ機能が働き、5分後にまたアラームが鳴ります。スヌーズ機能を解除する場合はBボタンとCボタンを同時に押します。
※ このとき「A」の点滅は続きますが、スヌーズ機能は解除されています。
- アラームのON/OFFの切り替えはBボタンとCボタンを同時に押します。画面の右上のアラームマーク「A」が表示されていれば、ONの状態、表示されていなければOFFの状態を表します。

時報のON/OFF

- 時報のON/OFFの切り替えはBボタンを押しながらAボタンを押します。
- Bボタンを押している間、時報のON/OFFを確認することができます。画面上部に「-----」が表示されていれば 時報ON、表示がなければ時報のOFFを表します。

ストップウォッチ

(通常のタイムを計測する)

- Aボタンを押して時刻表示モードから、ストップウォッチモードに切り替えます。
- Cボタンを押すと計測が始まります。
- もう一度Cボタンを押すと計測が止まります。
- Bボタンを押すとリセットされます。

(スプリットタイムを計測する)

- Cボタンを押すと計測が始まります。
- Bボタンを押すと表示が止まります。
- もう一度Bボタンを押すと止めていた時間が加算され、スタートします。
- Cボタンを押すと計測が止まります。
- Bボタンを押すとリセットされます。

仕様

アラーム鳴動時間	約1分間
最大計測時間	23時間59分59秒
動作温度範囲	0°C~40°C
電池	DC1.5V(アルカリボタン電池LR44×1個)

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。